

リ専団令5第5号

2023年9月4日

厚生労働省 保険局
局長 伊原 和人 様



リハビリテーション専門職団体協議会

公益社団法人日本理学療法士協会

会長 齊藤 秀之

一般社団法人日本作業療法士協会

会長 山本 伸一

一般社団法人日本言語聴覚士協会

会長 深浦 順一

令和6年度診療報酬改定に関する要望

日頃よりリハビリテーション専門職の活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和6年度の診療報酬改定に向けて、我々リハビリテーション専門職団体協議会では、リハビリテーション専門職が効果的に配置され急性期から生活期、終末期まで切れ目なくリハビリテーション医療が推進されること、医療介護の複合化への対応、リハビリテーション実施における効果的・効率的な運用、地域住民の健康増進、専門性をもった対応が求められる分野におけるリハビリテーションの在り方等を検討して参りました。

つきましては、別紙の通り診療報酬改定に関する要望を取りまとめましたので、ご尽力賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

リハビリテーション専門職団体協議会 診療報酬に関する要望項目

I. 日本理学療法士協会

1. 回復期リハビリテーション病棟での心大血管リハビリテーションのさらなる推進に向けた施設基準の緩和・適応拡大
2. 医療と介護の複合化に対応するための入退院支援へのリハビリテーション専門職の関与の推進
3. 地域での疾病・介護予防に資するフレイル判定の充実
4. 産後女性に対するリハビリテーションの推進
5. 女性下部尿路症状に対する骨盤底理学療法の推進

(1) 急性期から、回復期、生活期までの切れ目のないリハビリテーション医療の推進

1. 心大血管リハビリテーション料の対象疾患の拡大
2. 廃用症候群リハビリテーション料の書類作成業務負担の軽減
3. 物理療法を併用した効果的なリハビリテーションの評価
4. リハビリテーションを行う機能訓練室の面積要件の見直し
5. 早期離床・リハビリテーションのさらなる推進

(2) 医療－介護連携の中での理学療法士の活用の推進

1. 医療と介護の複合化に対応するための入退院支援へのリハビリテーション専門職の関与の推進
2. 外来患者における早期リハビリテーション加算、初期加算の対象制限の撤廃

(3) 認知症ケア・疾病予防・重症化予防、チーム医療および先端医療に係る評価の推進

1. 糖尿病および糖尿病性腎症の重症化予防の推進
2. 介護保険への移行を予定している循環器病患者に対するリハビリテーションの推進
3. 循環器病の再発および重症化予防の推進
4. 二次性骨折予防に係る理学療法の評価
5. 療養病棟における要介護被保険者の対応

(4) 未開拓分野の開拓と未発達分野の推進

1. NICU 等での理学療法の推進
2. めまいに対するリハビリテーションの推進および平衡機能検査にかかる見直し

(5) その他

1. 目標設定等支援・管理料の負担軽減
2. 年齢によらない障害児・者へのリハビリテーションの提供
3. がん患者リハビリテーション料

II. 日本作業療法士協会

1. 緩和ケア病棟入院患者に対するリハビリテーション専門職の活用
2. 上肢治療用装具の作製にかかる報酬算定

III. 日本言語聴覚士協会

1. 脳血管疾患リハビリテーション料（I）の施設基準の見直し
2. 摂食嚥下機能回復体制加算に関する施設基準の見直し
3. 認知症ケア加算に関する施設基準の見直し
4. 呼吸ケアチーム加算に言語聴覚士、作業療法士の職名明記
5. 小児の外来におけるリハビリテーション実施の際の FIM の活用について